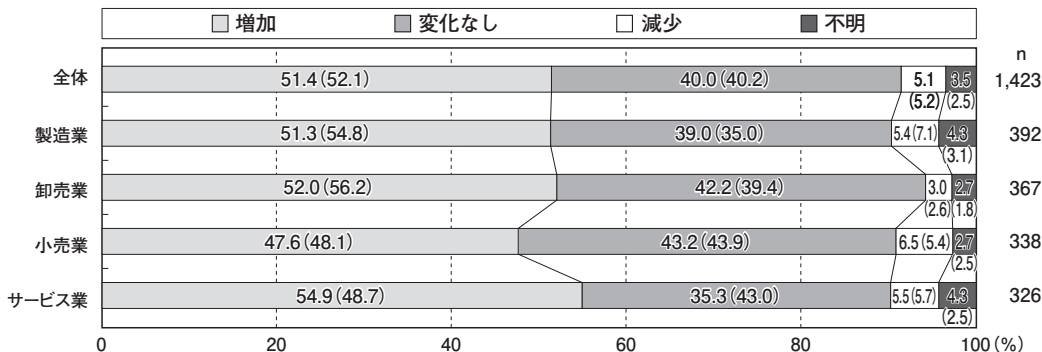


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した 2025年（令和7年）4月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が51.4%（前回調査52.1%）と最も高く、「変化なし」が40.0%（同40.2%）、「減少」が5.1%（同5.2%）の順で続いた。

図表10 コストの変化（前年同月比）



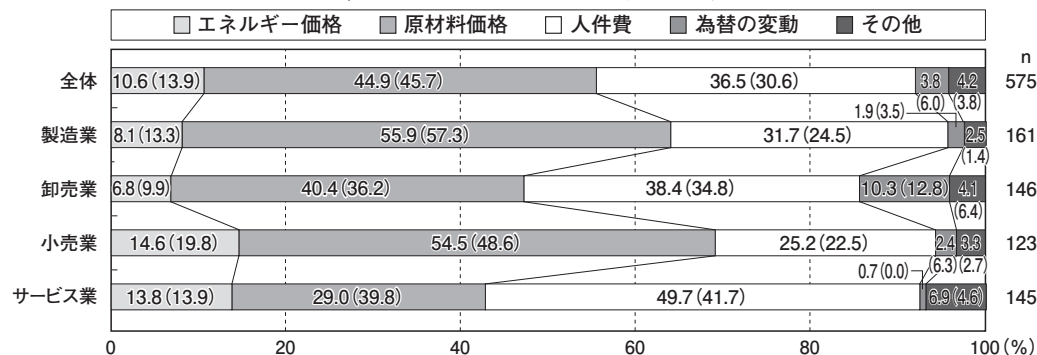
注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和7年4月)の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が44.9%（前回調査45.7%）と最も高く、「人件費」が36.5%（同30.6%）、「エネルギー価格」が10.6%（同13.9%）、「為替の変動」が3.8%（同6.0%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が55.9%（同57.3%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の10.3%（同12.8%）、小売業は「エネルギー価格」の14.6%（同19.8%）、サービス業は「人件費」の49.7%（同41.7%）がそれぞれ高い。

図表11 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化(前年同月比)(図表10)で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
()内は前回調査(令和7年4月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。